

web
× IoT

メイカーズチャレンジ

2019-20

参加費無料！

Web
ブラウザ技術で
IoT に挑戦！
#WebIoTmakers

in 群馬

学生や若手エンジニアを対象とした IoT システム開発のスキルアップイベント

STEP①

ハンズオン講習会

Raspberry Pi 3 を使って
JavaScript によるハードウェア制御を学ぼう！

2019年9月22日 (日)
~23日 (月・祝)

@上毛新聞社

STEP②

ハッカソン

ハンズオン講習会で学んだ知識を活かして
実際にデバイスづくりに挑戦しよう！

2019年10月12日 (土)
~13日 (日)

@上毛新聞社

参加特典が盛り沢山！

- ★ ハッカソン作品制作にかかる材料費 (1チームあたり MAX 25,000円) の補助あり！
- ★ ハッカソン終了後は、チームに 1 台 Raspberry Pi 3 B+ をプレゼント！
- ★ 参加者には講習会・ハッカソン全課程参加の証となる修了証の授与あり！
- ★ ハッカソン最優秀チームには、2020年2月-3月頃に東京で開催されるイベントでの作品展示の機会提供およびメンバーのご招待！(詳細後日決定)

<https://webiotmakers.github.io/>



主催： 総務省関東総合通信局
Web×IoT メイカーズチャレンジ 群馬運営委員会

協力： 群馬県 / 前橋市 / 共愛学園前橋国際大学 / 群馬大学 / 高崎商科大学 / 前橋工科大学 /
上毛新聞社 / 株式会社クライム / KDDI 株式会社 / 群馬大学 学生団体 PPP-C / CHIRIMEN Open Hardware

後援： スマートIoT推進フォーラム 運営事務局： 一般社団法人WebDINO Japan

CHIRIMEN for Raspberry Pi 3を教材にした実践講習！

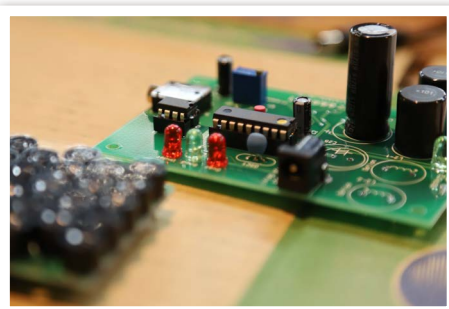
Web×IoT メイカーズチャレンジ 2019-20 in 群馬では、小型ボードコンピューター Raspberry Pi 3 を使って、JavaScript によるハードウェアの制御を2日間のハンズオン形式で学び、その約3週間後に学んだ技術を活用し、モノづくりを伴ったハッカソンを行います。

前半日程のハンズオン講習会では、電波リテラシーを含むIoTの基礎知識に関する講義の後、実際にネットと接続したセンサーやアクチュエータ（モータなど）の制御をハンズオン形式の講習会で学びます。

後半のハッカソンでは、ハンズオン講習で学んだ技術を活かしてIoT作品をチーム毎に制作し、その成果を競います。チーム結成からハッカソンまでの準備期間は約3週間。その間にメンバーと相談して作品制作に必要な材料を調達していただきます。ハッカソン作品制作の材料費補助もあります。

「Webを触ったり、ちょっとしたプログラミングならやったことがあるけれど、Raspberry Piは触ったことがない…」という方、「ボードコンピューターでIoTを学びたい…！」といった方などに特にオススメのスキルアップイベントです。

ハッカソンに参加してみたいけれど自分のスキルが少々不安…という初めての方はもちろん、昨年参加して今年もぜひチャレンジしたい！という方もぜひご参加ください。



Web × IoT メイカーズチャレンジ 2019-20 in 群馬 開催概要

日程	ハンズオン講習会：	2019年9月22日(日) 10:00～17:00 (予定)
		2019年9月23日(祝) 10:00～18:00 (予定)
	ハッカソン：	2019年10月12日(土) - 13日(日) 10:00～19:00 (予定)
		※ 基本的に、全日程への参加が必要です

会場 上毛新聞社 (群馬県前橋市古市町 1-50-21)

参加費	無料	定員	35名
-----	----	----	-----

応募資格

- ・ 学生・社会人問わず学習意欲のある方
- ・ プログラミングや電子工作に興味のある方
- ・ 講習会とハッカソンの両方にご参加いただける方

(講習会やハッカソンでは、JavaScript を使います。初学者の方は事前に予習いただくことをおすすめします。)

お問い合わせ Web×IoT メイカーズチャレンジ 群馬運営委員会事務局
(WebDINO Japan) Email: info-wimc-gunma@webdino.org

イベントの詳細・お申込み方法などについては、以下サイトを御覧ください。

<https://webiotmakers.connpass.com/event/141474/>

※ 本文中に記載されているブランド名、会社名、製品名等は、それぞれ各社の登録商標または商標です。